

必要道具



- ① 計量したグリドルフラットマスター ... 鉄板1㎡につき200g以上
- ② 耐熱防水手袋
- ③ 耐熱ブラシ ... 耐熱温度180℃以上の製品
- ④ グリドルパッド ... 汚れがひどい場合に使用
- ⑤ コテ又はスクレーパー
- ⑥ シリコンワイパー ... 無くてもOK
- ⑦ ペーパータオル ... ウェスやダスターでも良い

洗浄手順



1. グリドルの設定温度を100℃にする。



5. お湯を少し流してブラシでこする。

汚れが浮きあがります。蒸気にご注意ください。



2. コゲ汚れをコテ又はスクレーパーでそぎ落とす。



6. 再びお湯を少し流してブラシでこする。

汚れが無くなるまで繰り返します。油受けから排水があふれないようにご注意ください。



3. 鉄板温度を100℃まで下げる。

目安: 放置の場合30分程度。お湯で冷却する場合は蒸気の返りにご注意ください。



7. お湯で洗い流す
最低水量3L/㎡

油受けから排水があふれないようにご注意ください。



4. グリドルフラットマスターを注ぎ耐熱ブラシで鉄板に広げてこすり、しばらく放置する。

汚れがひどい場合はグリドルパッドでこすってください。



8. ワイパーで水気を切る。

ワイパーが無い場合はコテで代用ください。



9. ふき取る。
油受けに溜まった排水を捨てて洗浄する。



必要道具



①



③



②



⑤

⑥

- ① 計量したグリドルフラットマスター … 鉄板1㎡につき200g以上
- ② 耐熱防水手袋
- ③ 耐熱ブラシ … 耐熱温度180℃以上の製品
- ④ グリドルパッド … 汚れがひどい場合に使用
- ⑤ コテ又はスクレーパー
- ⑥ シリコンワイパー … 無くてもOK
- ⑦ ペーパータオル … ウェスやダスターでも良い

洗浄手順



1. グリドルの運転を停止する。

鉄板温度が180℃以上では洗浄出来ません。



4. お湯で洗い流す

最低使用水量3L/㎡

汚れが浮きあがり多量の蒸気が発生します。**蒸気の返りに十分ご注意ください。**
汚れが落ちにくい場合はグリドルパッドでこすってください。
油受けから排水があふれないようにご注意ください。

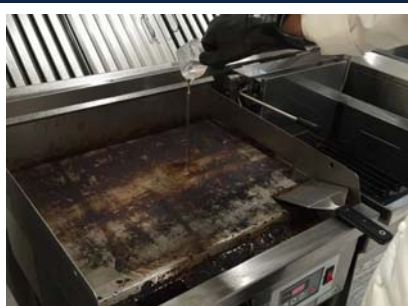


2. コゲ汚れをコテ又はスクレーパーでそぎ落とす。



5. ワイパーで水気を切る。

ワイパーが無い場合はコテで代用ください。



3. グリドルフラットマスターを注ぎグリドルパッドで鉄板に広げてこする。

汚れがひどい場合はグリドルパッドでこすってください。



6. ふき取る。
油受けに溜まった排水を捨てて洗浄する。



グリドル鉄板温度が高いと火傷の危険性が高まります。くれぐれもご注意ください。